

平成30年度 企画部 行政経営担当部長の目標宣言 達成状況報告

企画部 行政経営担当部長 古宮 雄二

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	第5次行財政改革推進計画の進行管理 (経営企画課)	第5次行財政改革推進計画の適切な進行管理により、計画に計上した取組の具現化を図り、目標に掲げた効果の達成を目指します。	・計画全体の目標とする効果見込額の達成	<p>・平成 30 年度は計画の初年度に当たり、決算に基づく効果見込額の確定には至っていませんが、予算編成時において取組の着実な実行を促すとともに、次年度に向けて取組の上積みを図るよう要請するなど、適切な進行管理に努めました。</p> <p>[今後の取組の方向性]</p> <p>・計画の進捗状況について広報いせはらや市公式ホームページにより広く市民に公表するとともに、伊勢原市行財政改革推進委員会に報告して意見をいただきます。</p> <p>・中間年である平成 32 年度に包括的な見直しを図るほか、状況に応じて随時の見直しにも柔軟に対応していきます。</p>	<p>・目標とする効果見込額は決算の認定を受ける 8 月末に確定しますが、平成 31 年度の予算化状況等を確認する中ではほぼ順調に進行していると判断しています。</p>
2	公共施設使用料の見直し (公共施設マネジメント課)	公共施設等総合管理計画に基づく取組の一つである公共施設の受益者負担の適正化の取組において、使用料の設定又は改定をする施設について、各施設所管部局や所属と連携しながら必要な条例等の整備、実施に向けた諸準備を進めます。	<p>・公共施設使用料に関する条例等の制定又は一部改正</p> <p>・施設予約や使用料徴収などの環境整備及び運用に必要な予算等の調整</p>	<p>・市民説明会の開催、市議会の審議等を経て関係条例及び施行規則を整備しました。</p> <p>・各所管において運用に向けた予算を措置するとともに、修繕等の予算措置について全体調整を図りました。</p> <p>[今後の取組の方向性]</p> <p>・平成 31 年 7 月の運用開始に向け、諸準備に遺漏のないよう管理するとともに、運用開始後においても進捗管理を徹底し、振り返りによって改善すべき事項を確認した場合は、施設所管部署と連携して早期の対応を図るなど、常に取組の最適化を目指していきます。</p>	<p>・平成 30 年 9 月議会で関係条例の制定及び一部改正議案が可決されるとともに、平成 31 年 1 月までに関係規則の整備が完了しました。</p> <p>・施設利用予約システムの改修調整や規則整備などにより、実施に向けた環境整備を図るとともに、運用に必要な予算の確保に向けて調整を図りました。</p>